

東宝グループ 企業理念体系を刷新

創業の精神を礎に、新たな時代を切り拓く羅針盤を策定

グループ全体の新理念を掲げ、創立100周年とその先の未来へ

東宝株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松岡宏泰、以下、東宝)は、近年の経営環境や事業構造の変化とグローバルなエンタテインメント市場の拡大を見据え、このたび、従来の企業理念を見直し、東宝グループ全体を包含する新たな理念体系を制定いたしました。

新たな理念体系では、創業者・小林一三が遺した「朗らかに、清く正しく美しく」「健全な娯楽を広く大衆に提供すること」「我々の享くる幸福はお客様の賜ものなり」を企業理念の礎として再確認するとともに、グループの未来に向けた羅針盤として、グループ・スローガン「Moments for Life その時間が、人生の力になる。」、グループ・パーパス「心を揺り動かし、人生の力となる時間を届け、人々の幸福に貢献する」を新たに策定いたしました。当社グループは、この新スローガンのもと、パーパスの実現に向けて、国内外のグループ一丸で事業の持続的成長と、より一層の企業価値向上を目指してまいります。



1. 企業理念刷新の背景と目的

当社グループは、2022年に「TOHO VISION 2032」を掲げて以降、従来の映画・演劇・不動産の各事業のほか、IP・アニメ事業が急速に成長し、海外売上高が着実に伸長するなど、事業構造やビジネスモデルが大きく変化し、事業領域の拡大も進んでおります。

これに伴い、社内ではキャリア採用の拡充による人材の多様化、積極的なM&Aによる新たな会社のグループイン、海外子会社の増加など、急激に環境が変化している状況です。

このような社内外の変化の局面に際し、創業者の言葉を精神的基盤として再認識するとともに、当社グループの事業全体が、現代と未来においてどのような社会的意義を持つのか等について真剣な議論を重ね、新たな企業理念体系として言語化いたしました。

これにより、国内外のグループ従業員の求心力を高めつつ、企業ブランド力の向上を目指してまいります。

2. 新しい理念体系(概要)

① GROUP SLOGAN

Moments for Life

その時間が、人生の力になる。

東宝グループが生み出す映画、演劇、アニメ、イベント、ショッピングセンター、街——そのすべてに共通する「時間」が、あらゆるステークホルダーの「人生を支える力」となることを願って掲げたスローガンです。「for Life」には「人生の力になる」と「一生にわたり心に残る」という二重の想いを込めました。人生の支えとなる、心動くエンタテインメントやサービスをグループ一丸でお届けし、それを届けることによって生まれる人々の喜びを、私たちの喜びにしたいと考えます。

② ステートメント

ほんの数時間の出来事だったのに、
心にとどまり、いつしか人生の支えになっている。
私たちがつくりたいのは、そんな、心を揺り動かす時間です。
世代や文化の違いも超えて、だれもが「人生は素晴らしい」と思える。
そんなエンタテインメントやサービスを届けたい。
そう願った私たちの先人の思いを、今、世界中でかなえられるなら。
いがみあったり、困難にあえぐ人もいるこの世界で、違いを超え、
さまざまな人の、人生の力になれるなら。こんなに最高の体験はない。
劇場で。映画館で。街中で。家庭で。世界中で。
「人生の力になる」そんな瞬間たちを届けよう。
そこに生まれる人々の喜びを、私たちの喜びとしよう。

③ GROUP PURPOSE

「心を揺り動かし、人生の力となる時間を届け、人々の幸福に貢献する」

創業者・小林一三は、東宝の設立目的を「健全な娯楽を広く大衆に提供すること」としました。その精神は今日まで東宝グループの企業活動の源泉であり続けています。変化の激しい現代において、私たちはこの精神を基盤に、「心を揺り動かし、人生の力となる時間を届け、人々の幸福に貢献する」という新たな GROUP PURPOSE を掲げます。映画・演劇・アニメ・不動産を柱に、幅広いお客様へ心が動き、人生を豊かにする時間を提供し、より多くの人々の幸福に貢献してまいります。

④ GROUP VALUE

「朗らかに、清く正しく美しく」

創業者・小林一三が「我党のモットー」と位置づけたこの言葉は、時を経て、単なる企業モットーを超え、人として、そして表現者としての生き方を示す指針となりました。創業から 93 年を経た今も、東宝グループの役員・従業員の DNA として息づいています。創業 100 周年、そしてその先の未来に向けて、この精神を大切に育み続けるため、これを GROUP VALUE として再定義し、企業カルチャーの中核に据え直しました。

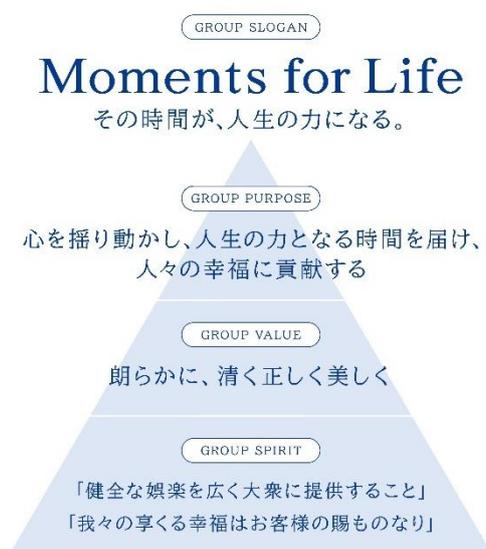
⑤ GROUP SPIRIT

「健全な娯楽を広く大衆に提供すること」

「我々の享くる幸福はお客様の賜ものなり」

「健全な娯楽を広く大衆に提供すること」が創業以来の使命であることは変わりません。そして、「我々の享くる幸福はお客様の賜ものなり」——私たちの仕事は、人々の心を動かし幸福を届けること。そして、お客様の幸福こそが私たちの幸福である——創業者・小林一三の言葉は、その哲学を明快に示しています。東宝グループは、これらの言葉をあらためて GROUP SPIRIT として理念の土台に据え、「心が動き、心を動かす」仕事を通じて、社会と幸福を分かち合う企業であり続けます。

⑥ 新企業理念体系図



3. 統合報告書の発行

併せまして東宝グループの統合報告書を発行しましたことをご知らせいたします。創業者の理念を継承した経営ビジョンやビジネスモデルをステークホルダーの皆さまにご紹介するとともに、中長期的な企業価値向上を目指して行っている当社グループの活動についてご説明しております。さまざまな情報を網羅的・統合的にご報告することにより、企業活動への理解を深めていただくとともに、ステークホルダーの皆さまとのさらなる対話に貢献することを目指しております。

「東宝グループ 統合報告書 2025」2025年10月2日発行

(日本語版) <https://www.toho.co.jp/company/ir/disclosure>

(英語版) <https://www.toho.co.jp/en/company/ir/disclosure>

以上

本件に関するお問い合わせ先

東宝株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報室

pr.ir@toho.co.jp